

# 福智町議会の窓 議会だより

FUKUCHI TOWN COUNCIL NEWS

2016.6

VOL 34

主な  
内容

議決結果	2
平成28年度 一般会計当初予算	4
常任委員会報告	5
一般質問(9議員)	8
議員表彰・編集後記	18

表紙 迎接の藤(定禪寺)

議

決  
結

果

平成28年

# 第1回福智町議会定例会

会期3月9日～23日

## 【定例会内容】

定例会は、諸般の報告、町長及び教育長施政方針の報告、平成28年度福智町一般会計及び特別会計予算・平成27年度補正予算、本年10月から15歳〔年度末〕までの医療費無料化などの条例改正や農業委員会委員の任命・人権擁護委員の推薦の同意、田川郡東部環境衛生施設組合への加入に向けた議会議決、3件の図書館・歴史資料館改修に伴う工事請負契約の議会議決などを審議し、一般質問では9人の議員が町の施策や考えについて問い合わせました。

◆歳入では、★昨年の実績を踏まえ、今年度は10億円を見込んでいます。その他は、自主財源が少ないので、例年と同様、地方交付税・国庫支出金・地方債などが主な財源となっています。

◆歳出では、ふるさと納税に対する特産品贈呈などの経費約5億6千7百万円★金田小中一貫校整備に必要な用地

円★人見橋架替工事に伴う排水機の移設工事などの予算を決定しました。なお、本年度予算は、前年度比、約17

工事費2千8百万円★図書費2千万円・改修工事費2千8百万円★子ども医療費自己負担金の無料化〔健康保険適用分〕を、本年10月から15歳〔年度末〕まで〔現在9歳年度末〕に拡充する医療費2千7百万円★堀川団地建替・改修等5億5百万円★人見橋架替工事に伴う排水機の移設工事などの予算を決定しました。なお、本年度予

算は、前年度比、約17歳入では、ふるさと納税が更に増額！

◆議会の議決に付すべき契約〔平成27年度過疎対策事業・福智町図書館改修工事、来年3月開館に向け工事が進む！〕

◆議会の議決に付すべき契約〔平成27年度過疎対策事業・福智町図書館改修工事〕の請負契約3件を可決・承認しました。

◆子育て支援として、子ども医療費〔乳幼児医療費から変更〕自己負担金の無料化の対象年齢を現在の9歳〔年度末〕から15歳〔年度末〕までに拡充することになりました。

なお、実施は平成28年なりました。

## 【審議結果】

出席議員17名  
可決《賛成17 反対0》  
※議長は除く

出席議員17名  
可決《賛成12 反対5》  
※議長は除く

★図書館・歴史資料館の備品購入費1億円・図書費2千万円・改修工事費2千8百万円★

金の無料化〔健康保険適用分〕を、本年10月から15歳〔年度末〕まで〔現在9歳年度末〕に拡充する医療費2千7百万円★堀川団地建替・改修等5億5百万円★人見橋架替工事に伴う排水機の移設工事などの予算を決定しました。なお、本年度予

## 【条例制定】

出席議員17名  
可決《賛成17 反対0》  
※議長は除く

★図書館・歴史資料館の備品購入費1億円・図書費2千万円・改修工事費2千8百万円★

金の無料化〔健康保険適用分〕を、本年10月から15歳〔年度末〕まで〔現在9歳年度末〕に拡充する医療費2千7百万円★堀川団地建替・改修等5億5百万円★人見橋架替工事に伴う排水機の移設工事などの予算を決定しました。なお、本年度予

## 【工事請負契約の締結】

出席議員17名  
可決《賛成17 反対0》  
※議長は除く

★図書館・歴史資料館の備品購入費1億円・図書費2千万円・改修工事費2千8百万円★

金の無料化〔健康保険適用分〕を、本年10月から15歳〔年度末〕まで〔現在9歳年度末〕に拡充する医療費2千7百万円★堀川団地建替・改修等5億5百万円★人見橋架替工事に伴う排水機の移設工事などの予算を決定しました。なお、本年度予

## 【補正予算】

出席議員17名  
可決《賛成17 反対0》  
※議長は除く

★図書館・歴史資料館の備品購入費1億円・図書費2千万円・改修工事費2千8百万円★

金の無料化〔健康保険適用分〕を、本年10月から15歳〔年度末〕まで〔現在9歳年度末〕に拡充する医療費2千7百万円★堀川団地建替・改修等5億5百万円★人見橋架替工事に伴う排水機の移設工事などの予算を決定しました。なお、本年度予

## 【条例制定】

出席議員17名  
可決《賛成17 反対0》  
※議長は除く

★図書館・歴史資料館の備品購入費1億円・図書費2千万円・改修工事費2千8百万円★

金の無料化〔健康保険適用分〕を、本年10月から15歳〔年度末〕まで〔現在9歳年度末〕に拡充する医療費2千7百万円★堀川団地建替・改修等5億5百万円★人見橋架替工事に伴う排水機の移設工事などの予算を決定しました。なお、本年度予

## 【工事請負契約の締結】

出席議員17名  
可決《賛成17 反対0》  
※議長は除く

★図書館・歴史資料館の備品購入費1億円・図書費2千万円・改修工事費2千8百万円★

金の無料化〔健康保険適用分〕を、本年10月から15歳〔年度末〕まで〔現在9歳年度末〕に拡充する医療費2千7百万円★堀川団地建替・改修等5億5百万円★人見橋架替工事に伴う排水機の移設工事などの予算を決定しました。なお、本年度予

## 【条例制定】

出席議員17名  
可決《賛成17 反対0》  
※議長は除く

★図書館・歴史資料館の備品購入費1億円・図書費2千万円・改修工事費2千8百万円★

金の無料化〔健康保険適用分〕を、本年10月から15歳〔年度末〕まで〔現在9歳年度末〕に拡充する医療費2千7百万円★堀川団地建替・改修等5億5百万円★人見橋架替工事に伴う排水機の移設工事などの予算を決定しました。なお、本年度予

## 【工事請負契約の締結】

出席議員17名  
可決《賛成17 反対0》  
※議長は除く

★図書館・歴史資料館の備品購入費1億円・図書費2千万円・改修工事費2千8百万円★

金の無料化〔健康保険適用分〕を、本年10月から15歳〔年度末〕まで〔現在9歳年度末〕に拡充する医療費2千7百万円★堀川団地建替・改修等5億5百万円★人見橋架替工事に伴う排水機の移設工事などの予算を決定しました。なお、本年度予

## 【条例制定】

出席議員17名  
可決《賛成17 反対0》  
※議長は除く

★図書館・歴史

# 常任委員会報告

各常任委員会で審議した主な質疑  
応答・意見などをご紹介します。

## 総務文教常任委員会報告

副委員長 橋本 謙馬 謙長 矢野 博文  
委員 渡邊 文敏・楠木 静則・木村 幸治・浦田 光由 欠席 辰島 誠・属 公弘  
所管課 総務課／出納室／財政課／まちづくり総合政策課／税務課／学校教育課／生涯学習課／支所／議会事務局



▲金田小学校

**質疑** 金田駅裏の第二長寿園の高台を今後調査をする中で、色々な問題があれば再考するが、金田小学校を一貫校にすることだが、これから子供たちの教育、または金田地域の活性化にもつながると思っている。  
**答弁** 金田駅裏の第二長寿園の高台を考えている。現在の金田小学校の場所は河川の決壊による水没地域に指定されている。また単



当委員会に付託された議案を慎重に審議した結果、一般会計予算について、金田小中一貫校建設予定地の候補地について、一ヵ所だけでなく、他の候補地も考えているか質問したが、町長からの答弁は、考えていないとの回答のため、否決となりました。それ以外の議案は可決、陳情は採択すべきものと決定しました。

会計別予算比較表

	会計名	平成28年度	平成27年度	増減額	前年比(%)
一般会計	166億1,813万円	148億7,357万円	17億4,456万円	11.7	
特別会計	同和地区住宅新築資金等貸付事業 国民健康保険事業 後期高齢者医療 町立診療所事業 田川郡町村公平委員会	7,304万円 43億1,997万円 2億8,059万円 11億2,603万円 190万円	7,895万円 50億6,982万円 2億9,308万円 10億2,884万円 181万円	▲591万円 7億4,985万円 ▲1,249万円 9,719万円 9万円	▲7.5 ▲14.8 ▲4.3 9.4 5.0
企業会計	水道会計 収益的収入 収益的支出 資本的収入 資本的支出	6億2,158万円 6億736万円 2億7,520万円 4億1,678万円	6億2,648万円 6億1,745万円 1億6,430万円 3億3,577万円	▲490万円 ▲1,009万円 1億1,090万円 8,101万円	▲0.8 ▲1.6 67.5 24.1

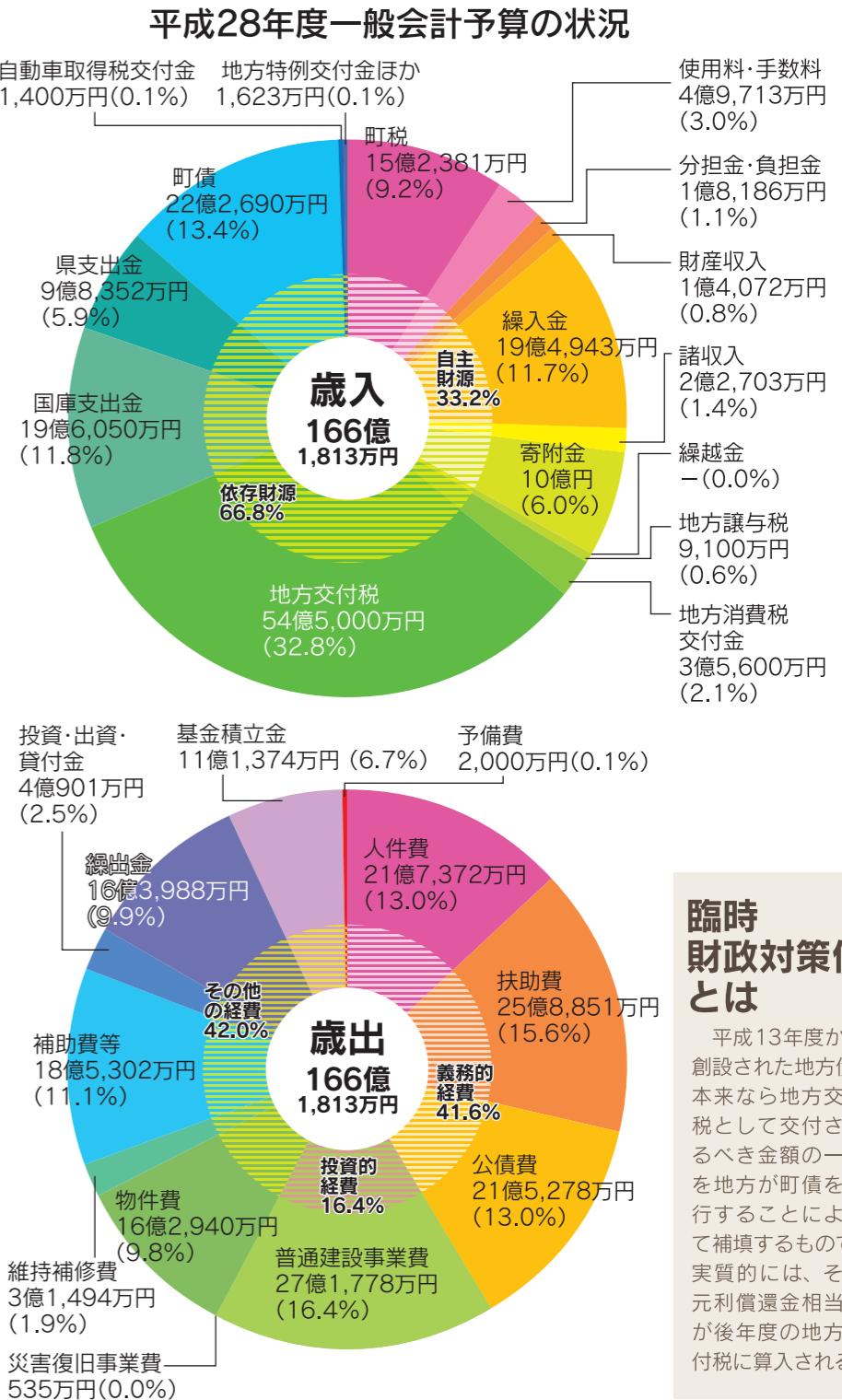
## 平成28年度 一般会計 当初予算

平成28年度一般会計予算は、前年度17億4,456万円増の166億1,813万円となっています。

歳入では、町税が0.2%減の15億2千3百万円、地方交付税が0.7%増の54億5千万円、町債が8.3%増の22億2千6百万円、また、繰入金は20.2%増の19億4千9百万円となっています。

次に歳出では、人件費が4.1%減の21億7千3百万円、普通建設事業費が9.6%増の27億1千7百万円となっています。主な建設事業の内訳は、町道整備事業5億6千3百万円、農村環境整備事業1億7百万円、図書館歴史資料館整備事業2億6千8百万円、金田小中学校改築事業4億3千万円となっています。

最後に基金、町債の状況ですが、預貯金にあたる各種基金の28年度末現在高見込みは168億8千8百万円、また、借金にあたる町債の28年度末現在高見込みは臨時財政対策債52億5千7百万円を含む226億6百万円となっています。



### 臨時財政対策債とは

平成13年度から創設された地方債。本来なら地方交付税として交付されるべき金額の一部を地方が町債を発行することによって補填するもので、実質的には、その元利償還金相当額が後年度の地方交付税に算入される。







というのは理解できない。  
その当時、10億円もかけて  
造つて2千食、福智町全小  
中学校の能力はないのか。  
金をふやすとか一部改良  
すれば貰えるのでは。  
自校方式にすれば給食施  
設等の建設費用はいくらと  
試算しているのか。



原田 幸美議員

## 学校給食について

問 まず給食センターの能力はどのくらいあるのか。

答 教育長

給食センターの能力は2千食。実食数は1千456食を作っている。

問 能力は2千食とのことだが、金田小学校、中学校の給食をここで作った場合は。

答 教育長

金田小・中の生徒、教職員で約8百の給食が必要となる。合わせて2千268食が必要になる。

問 能力的に福智町の給食センターで作ると



▶給食室内部

問 給食施設等の建設に至っては2億円と試算している。

答 教育長

なれば268食不足する。  
この給食センターを建てる  
ときに約10億円弱の費用が  
かかったと聞いている。10  
億円もかけて赤池と方城の  
小中学校だけの給食センタ。そして能力が2千食

一貫校の給食施設の建設が  
2億円で済むのなら、10億  
円かかる。金田小中  
一貫校の給食施設の建設が  
2億円で済むのなら、10億  
円もかけて赤池・方城の小  
中学校の給食センターを建  
設する必要があったのか。  
すべて自校方式で良かつた  
のではないか。

福智町は合併して10年にな  
る。いつまでも個別なこ  
とはやつてほしくない。  
あとは町長の判断に委ね  
るが、公正に判断をしてい  
ただきたい。



▲金田小学校給食室

## 第65回全国青年大会について

問 福智町には現在、方

城地区の白髪神社の獅子舞、赤池地区のお神楽、

金田地区稻荷神社の獅子舞、

等々、多くの郷土芸能が受

け継がれている。この伝統

を絶やさないためにも、大

会に出場して、末永く守つ

ていくべきだと思う。金田

町の時には、全国大会へ6

回出場の実績もある。福智

町になつて途絶えている。

大会へ出場し、県、全国大

会と進んだ場合、助成金等

を、検討してもらえるのか。

答 教育長

全国大会ともなれば、価値ある大会なので、  
その趣旨に基づいて対処したい。金額面では約束出来  
ないが、その他の大会でも全國大会であれば何かしら  
検討したい。

問 予算関係の支出は、  
権限が町長にあるの  
で検討していただきたい。

答 教育長



▲興國寺文書二巻 福岡県文化財



▲元晦禪師の坐像



▶上野興國寺

## 文化財について

問 ①文化財には、有形  
文化財、無形文化財、  
民俗文化財があるが、福智

町が現在指定した地区はあ  
るのか。

②町が指定した地区に助成  
金を交付しているのか。

③町内に、県、国に指定さ  
れた文化財はあるのか。

④指定された地区に、助成  
金や交付金はあるのか。

答 町が助成金を交付し  
ている地区はない。文化財  
は町内に、国指定が1件（城  
山横穴群）県指定が8件、  
町指定が15件ある。



木戸 勝正議員

問 全て県指定の文化財  
で、県からの助成金または、  
交付金は受けていない。

答 教育長

福智町議会だより 議会の窓 VOL.34



沼口 富生議員

## 「雇用・定住促進」の具体策について

問 雇用対策、定住促進情報の発信などは

私たちが生活するうえで、とても大切な問題だ。そこで具体的にどのようにしているのかをお伺いする。

答 町長

まず、雇用対策につ

いては、昨年の10月1日か

ら本庁2階に「しごと相談窓口」を開設し、ハローワークとの連携による求人情報

の提供、求人相談、職業斡旋を行なっている。また、職場確保のため企業誘致についても積極的に考えてい

きたいと思っている。現在、

大型店舗誘致に向けた話も進んでいる。

問 子育て支援・定住促進対策として、現在9歳〔年度末〕までの医療費無料化を、本年10月から県の基準を上回る15歳〔年度末〕まで拡充提案がされている。特に、子育て中の皆さんは喜んでいると思うが、その他の支援策は何か

答 町長

当面、子育て支援の一つとして、本年10月から、15才〔年度末〕までの医療費の無料化を実施していく



高津 鶴己議員

## ふるさと納税について

問 平成20年から始まつたふるさと納税につ

いて、平成20年6月定例会で提案し今回、12億円近くの寄附金が寄せられているが、町長はこれをどのように使おうと考えているのか。

答 町長

多くの皆さんから福智町のために使つてほしいと貴重な寄附をいただいており、福智町全体の活性化のために精査して大事に使つていただきたい。

問 28年度予算は10億円と少し控え目となつてあるが、次も福智町にふ

るさと納税をするというリピーターを確保する施策を考えているのか。

答 町長

リピーター確保のために福智町のふるさと納税特設サイトでの会員登録を進めている。現在、その会員に約3万人が登録している。

するさと納税をするということは、ピーターを確保する施策を考えているのか。

答 町長

子どもの食育その他を考えて自校式でいきたい。これから保護者、識者を交えて検討委員会等を立ち上げて、いろいろな側面から検討していく。

するのではなく、中一ギャップを解消するには小中一貫教育だと理解している。金田小中一貫校が開校後は当然方城、赤池においても小中一貫教育をする考え方があるのか。

答 教育長

将来的には、赤池・方城とともに小中一貫校とする考え方である。

## 小中一貫校について

問 金田小中学校の計画が示されたが、保護者会、地元の住民に十分かつ丁寧な説明のうえ、是非推進していただきたい。この小中一貫校の建設に際し、合併特例債、過疎対策事業債を充当することは当然だが、国庫からの補助金・交付金は期待できるのか。

答 教育長

義務教育学校建設をということで新しい土地に新しい校舎を建設する場合に基準面積の2分の1の負担金が出る。

答 町長

平成28年4月から地

方公務員にも人事評価制度が実施される。福智町の人事評価制度は全国横並びか、町独自のものか。

答 町長

福智町人事評価審査委員会を設置し、不服の取り扱いを受け付けていくこ

## 福智町の「空家対策」について

問 昨年の9月定例会の、町長答弁は空家等の実態調査については、

①昨年の10月から調査を開始②空家等対策計画の策定は、平成27年度末までに作成③協議会の設置は、委員会の選任を含めて並行して取り組んでいきたいと言つて

いたが、その進捗状況をお聞きしたい。

答 空家対策の業務が遅れている。実態調査を精査し、空家台帳の作成をしなければならない。台帳が完成するまでの期間としては、10カ月間を想定している。とにかく早急に、しっかりと空家台帳を整備していただきたい。

問 空家対策の業務が遅れているのはわかった。実態調査の精査を行ない、空家問題を確実に解決していただきたい。

答 空家対策の業務が遅れている。そのためには、保護者、地域、そして職員の総意がなければ本当にいい学校とはいえないと思つてるので、しっかりと説明責任を果たしながら建設していただきたい。

問 今議会に公有財産購入費4億円が計上されている。小中一貫連携校を児童・生徒たちはどう考

えているのか、いろいろな意見があるはず。少なくとも、空家問題を確実に解決していただきたい。

問 小中一貫連携教育について

答 今議会に公有財産購入費4億円が計上されている。小中一貫連携校を児童・生徒たちはどう考えているのか、いろいろな意見があるはず。少なくとも、空家問題を確実に解決していただきたい。

答 町長

学校建設というのは、何にもまして子どもたちのための学校建設でなければならぬ。そのためには、保護者、地域、そして職員の総意がなければ本当にいい学校とはいえないと思つてるので、しっかりと説明責任を果たしながら建設していただきたい。



▶学童クラブ

答 町長

学校建設というのは、何にもまして子どもたちのための学校建設でなければならぬ。そのためには、保護者、地域、そして職員の総意がなければ本当にいい学校とはいえないと思つてるので、しっかりと説明責任を果たしながら建設していただきたい。

答 町長

人事は業績に基づく客観的評価をやるべき、評価者が評価されると思つ。この評価結果は昇給・賞与等に反映するのか。

答 町長

人事は業績に基づく客観的評価をやるべき、評価者が評価されると思つ。この評価結果は昇給・賞与等に反映するのか。

答 町長

人事評価の透明性及び正当性が必要であり、研修を十分に行なつてからで、今の段階で反映させることは考えていない。

答 町長

人事評価の透明性及び正当性が必要であり、研修を十分に行なつてからで、今の段階で反映させることは考えていない。

答 町長

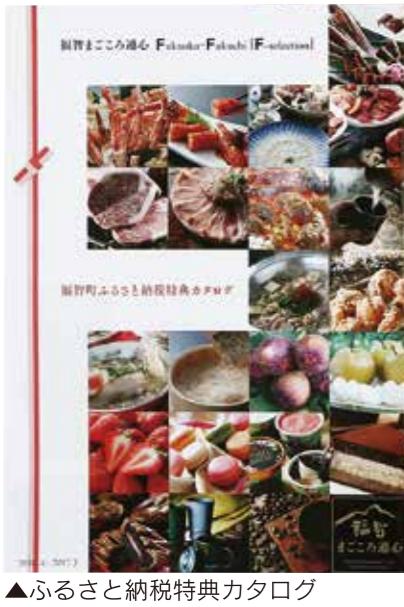
とした客観的評価ができる。曉に昇給、手当等に反映されたりいかがかと思う。なお評価結果に納得できない場合の対処、対応の仕組みはあるのか。

答 町長

人事評価の透明性及び正当性が必要であり、研修を十分に行なつてからで、今の段階で反映させることは考えていない。

答 町長

とした客観的評価ができる。曉に昇給、手当等に反映されたりいかがかと思う。なお評価結果に納得できない場合の対処、対応の仕組みはあるのか。



▲ふるさと納税特典カタログ



尾崎 さつき議員

## 通学路について

問 去年の11月より三つの小学校の門の前に朝7時40分から8時20分まで立つて、子どもたちが元気に登校する際安全を見守り、あいさつを交わしている。そこには地域の方を始め校長先生も一緒になって毎日雨の日も雪の日も子どもたちの安全を見守っている。このような協力の中で通学しているが、住民の方より子どもが危険な思いをしながら通っている通学路があると聞き、早速立ってみた。神崎から小学校に向かう途中の神田橋のところで横断歩道はあるが、信号

機はなく通勤ラッシュと重なり、子どもはなかなか渡ることができない。何度もひやつとする場面もあつた。何とか改善に向けての検討を。

### 教育長

答 現地を確認した。やはり大変危険な場所で安心安全が確保されていないと実感した。土地の問題等あるので今年度検証して対策を講じ

たい。  
問 4月には新一年生も入学してくる。そこで大人が立ち、横断できるようにしてはどうか、事故が起きない間に改善を。

### 教育長

答 建設課と協議をして、一部歩道の設置を検討している。

問 多くの町民の方が買物弱者の問題といっている。福祉バスの運行ルートも一つの方法とは思うが、町内全域のルートを回っているのでそれではほとんど解決できない。町が助成して移動販売車を走らせることができないか、そのような形の中で買物弱者に対する対応を検討したい。そこで小売り店舗の誘



スーパー跡地

問 田川市郡どこの町も高齢化率30%を超えており、買い物バスの運行も含め、高い。添田町では月2回、買い物バスが運行している。福智町にも買い物バスの運行を願う。

### 町長

答 移動販売車だけではなく、買い物バスの運行も含めて、しっかりと検討していただきたい。

活動ができないと聞く。教師が教育に専念できるよう、家庭では、教師を信頼して任せられる体制をとるべきと思う。



木村 幸治議員

## 町長施政方針について

問 町長の施政方針に、早くも大きな成果をもたらした事業とは。また、本年度はこの前進を加速させ、存在感のある町へ結びつけたいとあるが、大きな成果の内容は。

答 大きな成果をもたらしたもののはふるさと納税であり、11億6千万円弱の寄附金があった。本年度は、これをさらにボリュームアップして成果を出したいと考えている。

問 ふるさと納税は、貴重な財源で、継続の

施政が大切だが、永続的ではなく一過性であり、まちづくり本来の政策とは違うのではないか。別の政策も図るべ

679円、他2件は交渉中。  
少ない結果だったが、維持管理費は軽減されている。今後も遊休地の有効活用の推進と、売却可能な土地は積極的に売却したい。

答 インターネットを利用した情報発信をするなどあるが。  
28年度は、ホームページからも売却情報を発信して、広く伝えたい。

問 空き家の基本計画の作成後、どう活用する

町長

答 空き家対策計画の目的は、空き家対策の推進と、利活用の推進、住環境の確保、まちの活性化を図ることで、空き家対策を実施するため、空き家対策推進協議会を設立し、今後の対策課題を明確にし、空き家対策を推進したい。

ある。  
民营化基本方針を定めて、保護者への合意形成に1年、そして、2年目には受託事業者公募選定、3年目に準備・移行期間として、一保育所につき、3カ年間で民間に移管する計画。平成28年度より着手し、平成31年度を民营化元年として、平成33年度をもつて民間委託事業を完了したい。

問 学校施設の整備、少人数学級の取り組みを進めているが、学力等が向上していない。教師を増員しても、日々の活動が多くて、児童・生徒に十分な指導や教育が出来ないと、マスクでも指摘される。教師は授業とクラブ活動等多忙で、問題等が起これば父兄・教育委員会との板挟みになり思うように活動ができないと聞く。教師が教育に専念できるよう、家庭では、教師を信頼して任せられる体制をとるべきと思う。

## 重点施策について

問 重点施策について、暮らし、遊休地の有効活用の推進は。

答 重点施策について、暮らし、遊休地の有効活用の推進は。

答 施策が大切だが、永続的ではなく一過性であり、まちづくり本来の政策とは違うのではないか。別の政策も図るべ

きではない。別な政策も図るべ

679円、他2件は交渉中。  
少ない結果だったが、維持管理費は軽減されている。今後も遊休地の有効活用の推進と、売却可能な土地は積極的に売却したい。

答 インターネットを利用した情報発信をするなどあるが。  
28年度は、ホームページからも売却情報を発信して、広く伝えたい。

問 空き家の基本計画の作成後、どう活用する

町長

答 空き家対策計画の目的は、空き家対策の推進と、利活用の推進、住環境の確保、まちの活性化を図ることで、空き家対策を実施するため、空き家対策推進協議会を設立し、今後の対策課題を明確にし、空き家対策を推進したい。

ある。  
民营化基本方針を定めて、保護者への合意形成に1年、そして、2年目には受託事業者公募選定、3年目に準備・移行期間として、一保育所につき、3カ年間で民間に移管する計画。平成28年度より着手し、平成31年度を民营化元年として、平成33年度をもつて民間委託事業を完了したい。

## 高齢者の買い物バスの運行について

問 公立保育所の民営化の時期は。

答 公立保育所の民営化に一番重要なことは、保護者の不安を解消し、受託法人への最善の配慮が必要で

ある。  
民営化基本方針を定めて、保護者への合意形成に1年、そして、2年目には受託事業者公募選定、3年目に準備・移行期間として、一保育所につき、3カ年間で民間に移管する計画。平成28年度より着手し、平成31年度を民营化元年として、平成33年度をもつて民間委託事業を完了したい。

問 人數学級の取り組みを進めているが、学力等が向上していない。教師を増員しても、日々の活動が多くて、児童・生徒に十分な指導や教育が出来ないと、マスクでも指摘される。教師は授業とクラブ活動等多忙で、問題等が起これば父兄・教育委員会との板挟みになり思うように活動ができないと聞く。教師が教育に専念できるよう、家庭では、教師を信頼して任せられる体制をとるべきと思う。

ある。  
民营化基本方針を定めて、保護者への合意形成に1年、そして、2年目には受託事業者公募選定、3年目に準備・移行期間として、一保育所につき、3カ年間で民間に移管する計画。平成28年度より着手し、平成31年度を民营化元年として、平成33年度をもつて民間委託事業を完了したい。

問 学校施設の整備、少人数学級の取り組みを進めているが、学力等が向上していない。教師を増員しても、日々の活動が多くて、児童・生徒に十分な指導や教育が出来ないと、マスクでも指摘される。教師は授業とクラブ活動等多忙で、問題等が起これば父兄・教育委員会との板挟みになり思うように活動ができないと聞く。教師が教育に専念できるよう、家庭では、教師を信頼して任せられる体制をとるべきと思う。

## 高齢者の買い物バスの運行について

問 木村 幸治議員

答 木村 幸治議員

ある。  
民营化基本方針を定めて、保護者への合意形成に1年、そして、2年目には受託事業者公募選定、3年目に準備・移行期間として、一保育所につき、3カ年間で民間に移管する計画。平成28年度より着手し、平成31年度を民营化元年として、平成33年度をもつて民間委託事業を完了したい。

## 高齢者の買い物バスの運行について

問 木村 幸治議員

答 木村 幸治議員

ある。  
民营化基本方針を定めて、保護者への合意形成に1年、そして、2年目には受託事業者公募選定、3年目に準備・移行期間として、一保育所につき、3カ年間で民間に移管する計画。平成28年度より着手し、平成31年度を民营化元年として、平成33年度をもつて民間委託事業を完了したい。

## 高齢者の買い物バスの運行について

問 木村 幸治議員

答 木村 幸治議員

ある。  
民营化基本方針を定めて、保護者への合意形成に1年、そして、2年目には受託事業者公募選定、3年目に準備・移行期間として、一保育所につき、3カ年間で民間に移管する計画。平成28年度より着手し、平成31年度を民营化元年として、平成33年度をもつて民間委託事業を完了したい。

## 高齢者の買い物バスの運行について

問 木村 幸治議員

答 木村 幸治議員

ある。  
民营化基本方針を定めて、保護者への合意形成に1年、そして、2年目には受託事業者公募選定、3年目に準備・移行期間として、一保育所につき、3カ年間で民間に移管する計画。平成28年度より着手し、平成31年度を民营化元年として、平成33年度をもつて民間委託事業を完了したい。

## 高齢者の買い物バスの運行について

問 木村 幸治議員

答 木村 幸治議員

ある。  
民营化基本方針を定めて、保護者への合意形成に1年、そして、2年目には受託事業者公募選定、3年目に準備・移行期間として、一保育所につき、3カ年間で民間に移管する計画。平成28年度より着手し、平成31年度を民营化元年として、平成33年度をもつて民間委託事業を完了したい。

## 高齢者の買い物バスの運行について

問 木村 幸治議員

答 木村 幸治議員

ある。  
民营化基本方針を定めて、保護者への合意形成に1年、そして、2年目には受託事業者公募

# 議員表彰

永年にわたり町政発展に尽くされた功績により、次の議員が表彰されました。

福岡県  
町村議会  
議長会  
表彰



議員在籍31年該当者  
安永一

## 平成28年4月22日～24日 恒例の「上野焼春の陶器まつり」が 開催されました！

毎年恒例の「上野焼春の陶器まつり」が各窯元や上野焼陶芸会館・農産物直売所ふれあい市周辺で、町内外からの来訪者を迎えて開催されました。上野焼は、長い伝統から生まれた多彩な技法によって、それぞれの窯元が工夫を凝らした工芸品で、昭和58年に国の伝統的工芸品の指定を受けています。この上野焼販売と併せ、地域の農産物大売り出しなどが行われてぎわいました。しかし、関係者の話の中では、他地域のイベントと競合などで来訪者が少し減っている現実もあり、行政との関わりを含め、地域振興の面からもどのようにしていくのかが今後の課題ではと言う意見も聞かれました。



熊本地震により被害を受けられた皆さまには、心からお見舞い申し上げます。  
支援の態勢は十分とは言えない状況が続いていますが、お一人おひとりの真心からの支援はきっと被災地に希望あふれる未来を創り出す力となっていくことを信じて、熊本の被災地を応援していきたいと思います。

さて、6月と言えば水無月。一年を通して雨の多い時期でもあります。憂鬱な梅雨を吹きとばしてくれるのが紫陽花ではないでしょうか？鮮やかでそして華やかでもあり、心が和みます。

紫陽花の花言葉に

- ・元気な女性
- ・家族の結びつき
- ・辛抱強い愛情
- と色によつてさまざまです。

私は名前の通り5月生まれですが：この時期を元気にさわやかに過ごせるよう、心がけたいです。

尾崎 あつき

編集後記